



農委だより 常総

平成23年10月1日発行
第 11 号

〒303-8501

茨城県常総市水海道諏訪町3222-3

電話 0297-23-2111(代表)

発行／常総市農業委員会

編集／農委だより常総編集委員会

農業委員会が新体制でスタート

会長に倉持創一氏 同職務代理者に倉金一廣氏

任期満了に伴う常総市農業委員会委員選挙が、7月3日告示、同日届出が行われ、定数の20人の立候補があり、無投票当選となりました。

公選による委員20名と市議会からの推薦による学識経験者として3名、農業協同組合及び農業共済組合並びに土地改良区から推薦された各1名による計26名による構成です。学識経験者の3名は女性農業委員です。今後ともよろしくお願ひします。

また、8月1日には新メンバーによる臨時総会が開催され、会長に倉持創一氏、同職務代理者に倉金一廣氏が就任され、新体制による農業委員会がスタートしました。

なお、市及び各種協議会等の委員は次のとおりです。

(敬称略・順不同)

●市総合計画審議会委員

倉持 創一

●市環境審議会委員

倉持 創一

●市農業再生協議会委員

倉持 創一・倉金 一廣

増田 亮・石塚 寛一

岡野 孝一・門井 貢

松崎信太郎

●市農業振興地域

整備促進協議会委員

倉持 創一・倉金 一廣

●霞ヶ浦用水建設推進

協議会常総支部委員

倉持 創一・倉金 一廣

石塚 寛一・古谷ミチ子

田村 匡史・草間 正詔

岡野 孝一・鈴木 将之

倉持 泰仍・横島 文雄

内海 浩之・坂入 武

相山とし子・松崎信太郎

菊地 義男

●市農林航空防除

実施協議会委員

倉持 創一

会長就任にあたって



就任の挨拶をする
倉持会長

秋冷の候 皆様方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、改選後の第8回総会において、ご推挙を賜り会長に就任いたしました。会長として2期目の出発となりますが、その職務の重大さを痛感し、新たな決意を持ちまして、地域農業の振興また常総市農業委員会の発展のために、誠心誠意努力する所存でございます。

また、改めまして平成23年3月11日に発生しました東日本大震災において被災された皆様方に謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、近年の農業・農村を取り巻く情勢は、担い手の減少、高齢化、耕作放棄地の拡大、国際化による食料の輸入増加、加えて福島原発からの放射性物質による風評被害での国内農産物価格の低迷等、様々な課題を抱えております。

こうした中、当市農業委員会は農業者の公的代表としての農業委員会の役割である、かけがえのない農地や担い手を守り、耕作放棄地等の解消を図りながら、農家が安心して、営農と生活が継続できる環境や農業生産基盤の構築を改めて確認し、地域農業の振興に向けた取り組みを強化して参りたいと考えておりますので、皆様方の一層のご支援とご指導をお願い申し上げます。

農地調査班編成

(敬称略) ◎印は班長

1 班

(旧水海道鬼怒川東部)

◎増田 亮

橋本 武夫

喜見山 明

山野井喜仁

渡辺 勝一

和田 勇

山本 幹男

2 班

(旧水海道鬼怒川西部)

◎石塚 寛一

田村 匡史

草間 正詔

古谷ミチ子

川田 静枝

3 班

(旧水海道鬼怒川南部)

◎岡野 孝一

鈴木 将之

横島 文雄

倉持 創一

倉持 泰仍

4 班

(旧石下鬼怒川東部)

◎大山 榮市

倉金 一廣

秋田 文男

門井 貢

5 班

(旧石下鬼怒川西部)

◎松崎信太郎

坂入 武

内海 浩之

菊地 義男

相山とし子

新農業委員紹介

あなたの地区の農業委員を
よろしく願います。

農地の賃貸、転用、農業
者年金など、農業に関する
ことは私たちに相談くだ
さい。

(上から、氏名、住所、公
選・選任の別、就任期数)
敬称略、議席番号順



田村 匡史
大生郷新田町
(公選) 2期



山本 幹男
相野谷町
(選任) 12期



渡辺 勝一
長助町
(公選) 3期



草間 正詔
花島町
(選任) 6期



喜見山 明
水海道天満町
(公選) 8期



菊地 義男
崎房
(公選) 1期



坂入 武
篠山
(公選) 1期



内海 浩之
杉山
(公選) 1期



岡野 孝一
坂手町
(公選) 3期



松崎信太郎
古間木
(公選) 2期



増田 亮
三坂町
(公選) 5期



相山とし子
篠山
(選任) 1期



石塚 寛一
大輪町
(公選) 6期



大山 榮市
新石下
(公選) 2期



川田 静枝
中山町
(選任) 2期



和田 勇
中山町
(公選) 1期



山野井喜仁
水海道山田町
(公選) 1期



倉持 泰仍
菅生町
(選任) 5期



門井 貢
若宮戸
(公選) 2期



倉持 創一
菅生町
(公選) 9期



倉金 一廣
本石下
(公選) 2期



鈴木 将之
内守谷町
(公選) 1期



横島 文雄
大塚戸町
(公選) 1期



橋本 武夫
上蛇町
(公選) 3期



古谷ミチ子
豊岡町
(選任) 2期



秋田 文男
豊田
(公選) 4期

茨城県農業会議の常任会議員に 倉持会長が就任

結城郡市農業委員会会長
協議会総会(6月10日開催)
において、県農業会議常任
会議員に、会長の倉持創一
氏が推薦され、8月20日就
任しました。(任期は3年
間)

退任された

農業委員

このたびの改選に伴い、
次の方々が農業委員を退任
されました。多大なる業績
に対し、深く敬意を表しま
す。

長い間、本当にご苦勞様
でした。

(敬称略、○数字は就任期数)

- | | | | | | | | |
|--------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|
| 本諏訪 文夫 | 田村 繁二 | 吉原 光夫 | 藤原 ちよ | 斉藤 文夫 | 坂巻 剛 | 小林 剛 | 渡辺 源一 |
| ⑤ | ③ | ② | ① | ① | ① | ① | ① |

賃借料情報

平成22年1月から12月までに締結（公告）された賃貸借における賃借料水準（10aあたり）は、以下のとおりとなっております。

1 田（水稲）の部

（平成23年4月1日）

締結（公告）された地域名		平均額 （円）	最高額 （円）	最低額 （円）	データ数 （件）
旧水海道市	基盤整備地域	18,700	27,500	10,000	266
	未整備地域	18,500	22,000	11,000	199
旧石下町	基盤整備地域	18,400	30,000	7,000	123
	未整備地域	20,700	23,000	10,000	25
（参考）常総市平均		19,000			613

2 畑（普通畑）の部

締結（公告）された地域名		平均額 （円）	最高額 （円）	最低額 （円）	データ数 （件）
旧水海道市全域		12,100	20,000	5,000	44
旧石下町全域		6,300	10,000	5,000	17
（参考）常総市平均		9,200			61

- * 1 農地法第52条の規定により、賃借料の目安として提供するものです。
- * 2 平成22年中に実際に締結された賃貸借契約の賃借料データを集計したものです。
- * 3 基盤整備地域とは、土地改良などにより圃場整備が完了している地域です。
- * 4 データ数は、集計に用いた筆数です。
- * 5 賃借料を物納支給（水稲）としている場合は、60kg当たり11,000円に換算しています。
- * 6 金額は、算出結果を四捨五入し100円単位としています。
- * 7 「（参考）常総市平均」の平均額は、各区分の平均値（四捨五入前）をデータ数により加重平均した値です。

【問合せ】 農業委員会事務局 23-9013・9018

防ごう・なくそう

耕作放棄地

農業委員会では、「地域の農地と担い手を守り活かす運動」の基、定期的に農地パトロールを実施しております。



農地パトロールをする農業委員

近年、高齢化や後継者不足など、様々な理由から長年にわたり耕作や管理ができなくなり、雑草が繁茂している農地（耕作放棄地）が見受けられます。耕作放棄地からは、雑草の種や害虫が飛散し、農地の面的集積や農地の有効利用の妨げになり、地域全体の問題にもなりかねません。

また、耕作放棄地に隣接する農地を管理している方から、苦情が寄せられることもあり、農地の有効利用の妨げだけでなく、防災・防犯上においても地域社会に及ぼす影響が大きいのと考えられます。

優良農地の保全については、基本的に所有されている方に適正な管理をお願いしております。

また、荒廃した、あるいは荒廃する恐れのある耕作放棄地等については、解消できる農家に対し一定額の補助金を支援する補助事業も活用できます。

これからも農業委員会として、農地の有効利用を図り、農村環境の維持に取り組んでまいります。

農地の売買、賃借、転用等は、農業委員会に申請が必要です。

常総市農業委員会では、農地法三条・四条・五条・八条・現況証明及び相続の届出書等の申請書並びに添付書類を常総市のホームページに掲載しましたので、ご活用下さい。

なお、申請締切は毎月10日。

— あなたの老後生活への備えに —

農業者年金に加入しましょう

農業者の方なら広く加入できます。

- ◎自由に設定できる保険料。しかも終身年金。
保険料は月額2万円から6万7千円の間で自由に決められ、農業経営の状況や老後設計に応じて、いつでも見直すことができます。
農業者だけが加入できる公的年金制度です。
加入の要件のある家族全員の加入をお勧めします。

- ◎所得税・住民税の節税で実質所得アップ
支払った保険料は、全額（年額12万円～80万4千円）が社会保険料控除の対象になり、所得税・住民税（支払った保険料の15～30%程度）の節税になります。（右の表参考）

- ◎農業の担い手には手厚い政策支援（保険料の国庫補助）があります。

保険料の節税効果試算（所得税・住民税）

税率	保険料の月額		
	2万円 年24万円	5万円 年60万円	6.7万円 年80.4万円
15%	36,000	90,000	120,600
20%	48,000	120,000	160,800
30%	72,000	180,000	241,200

黄金色に たなびく稲穂

秋本番になり、常総市内の水田は、黄金色一色です。

今年の秋は、東日本大震災の福島原発事故による放射性物質検査の影響で、稲刈りが遅れておりましたが、常総市内においても放射能が検出されなかったということで、安全性が確認されたことから、収穫作業が順調に行われました。

市内の各小学校でも、体験学習の一環として、稲刈りが行われ、子供達の笑い声が聞こえました。



子供と一緒に稲刈り

安心できる 農地の貸借

農業経営基盤強化促進法による「利用権の設定」を。

農業委員会では、認定農業者等の担い手に農地の利用集積を進めております。

「利用権設定」した農地は期間が終了すれば必ず返ってきます。なお、期間終了のお知らせをしますので、貸借の更新、または、終了をそのつど決められます。

詳しくは農業委員会事務局まで。

新体制での 農委だより編集委員会

- 倉金一廣（委員長）
- 倉持 創一・山野井喜仁
- 和田 勇・古谷ミチ子
- 川田 静枝・鈴木 将之
- 横島 文雄・大山 榮市
- 門井 貢・菊地 義男
- 相山とし子（敬称略）

新体制でスタートしますの
でよろしく願います。

農業委員会事務局が移転

東日本大震災により、市産業労働部（農業委員会含む）が、水海道公民館内に移転しました。

【お問合せ先】

☎ 2319013
2319018

編集後記

農委だより常総11号は農業委員の改選後初めてですので、新農業委員の紹介がメインとなりました。次号からまた、新編集委員のもと農家に密着した記事をお届けできるようがんばりますので、よろしく願います。

全国農業新聞

発行日 毎週金曜日
購読料 一月六百元
申込みは農業委員会へ

営農と暮らしに役立つ